

事業概要【岸和田市デジタル水産業推進事業】

申請者	大阪府岸和田市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	323,129千円 (116,807千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術を活用した効率的で持続可能な水産業の確立 先進的な流通システムによる水産業の競争力強化 海業を核とした地域経済の活性化 若者に魅力ある水産業・海業の実現 						
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <p>○水産業・海業関連システム構築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁海況予測AIプラットフォーム 13,200千円 ・海洋環境モニタリングシステム 29,800千円 ・広域海洋情報統合システム 6,600千円 ・水産情報統合プラットフォーム 14,748千円 ・スマート市場取引システム 6,600千円 ・次世代型水産物流通システム 6,600千円 <p>○マーケティング戦略立案・分析調査事業 11,760千円</p> <p>○水産業デジタル人材育成事業 9,020千円</p> <p>○プロジェクトマネジメント・推進組織運営事業 18,479千円</p>					<p>The diagram illustrates the structure of the "Wakaiwa City Digital Aquaculture Promotion Council (仮)". At the top level is the "Wakaiwa City Environment, Forest, Water Resources, and Agriculture Bureau Water Resources Section". Below it is the "Wakaiwa City Digital Aquaculture Promotion Council (仮)". Five projects are listed under the council: "Osaka Bay 'Visible' Project", "Digital Market Operation Project", "WEB Market EC Site Project", "Hamaマルシェ (Hama Market) Kōkō Market Search Project", and "Osaka Bay Regional Cooperation Project". A legend at the bottom defines the colors for different sectors: 地域商工会・企業 (Yellow), 岸和田市 (Blue), 地域大学・研究機関 (Purple), 地域銀行・投資家 (Green), 地域漁協 (Orange), and 報道機関 (Dark Blue).</p>	
地域の多様な主体の参画	<p>行政、漁業関係団体及び大学・研究機関等によって構成する「岸和田市デジタル水産業推進協議会（仮）」を設立し、5つのプロジェクトを一体的に取組むことで、デジタル化の予測性・効率性を通じた漁業・水産業の不確実性の軽減と持続可能な産業構造の実現、さらには海業を通じた新たな価値創造による地域経済の活性化を目指す。</p>					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>岸和田地域の水産物取扱高 (+8.4億円) ②デジタル市場・WEB販売にかかる手数料収入 (+1320万円) ③水産DX化に参加①した水産関連事業者等の件数 (+120事業者) ④岸和田市（近隣含む）DX人材育成人数 (+202人) ⑤大阪湾広域連携プロジェクトにかかる手数料収入 (+370.3万円)</p>